

＜メルヘンスポーツ非常時水泳(着衣水泳)概要＞

今では全国各地で行われている着衣水泳ですが、弊社では『非常時水泳』という名前で昭和 59 年から毎年実施しております。弊社は、日本で 2 番目に着衣水泳に早く取り組んだスイミングスクールであります。

以前から水の国オランダなどでは水難事故が多く、着衣水泳で命を守る指導が盛んに行われておりましたが、その頃の日本では 1 社しか実施していなかったようです。恐らく、当時のプールの水質管理が難しかった為と思われます。ある日、弊社社長の渡辺が出張中の機内誌で「日本で初めて着衣水泳を取り入れた愛媛のスイミングスクール」の記事を目にし、鹿児島に戻り、すぐにそのスイミングスクールへスタッフ数名を派遣して勉強をさせていただき、弊社でも実施することに至りました。

かつて、川で溺れたお子様が、弊社の非常時水泳を学んでいたおかげで命が助かった実例もございます。

非常時水泳の実施期間は、泳ぐ練習はほとんどありませんが、水の事故からお子様方の大切な命を守るために、また、お子様一人ひとりにも命の大切さを理解していただくために、毎年、入念な準備をし、メルヘンスポーツ全校で真剣に取り組んでおります。